



課題研究発表会の様子

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

北海道八雲高等学校

【八雲町】

若い視線で問題解決とまちおこし



はじめは？

八雲高校は町の産業、観光、食などについて知るため、総合ビジネス科が中心となって地域活動を行っています。平成30年度～令和2年度の3ヶ年、文科省オープンプロジェクトとして町全体を知ることテーマに既存資料の整理や現地確認、関係者からの聞き取りを行い、八雲町PRマップ図を作成し町民へ配布したり、観光協会に置いています。この研究活動によって生徒自身、我が町の姿を改めて深く知ることが出来非常に役立っています。その結果、さらにもっと八雲を知ろうということとなり、本年度は、基幹産業である酪農、漁業について事業に携わる方からの講演開催、さらに調査や聞き取りなどを行う検討を進めています。

おもな活動

令和元年度に先輩にまとめていただいた「八雲町映えスポット・マップ」を基本に、酪農経営の状況や乳製品加工などを調査すると共に、酪農戸数の減少など厳しい経営にある農家の新しい技術の導入などについて取組をまとめています。

また、水産については年々、気象変動による海水温の上昇などによって漁獲量が減少している中、漁業者の取組状況や今後の戦略などを調査し取りまとめています。



大人に混じり若い視線で問題解決に取り組む八雲高生 →

ここが自慢

八雲町は山、海、川、酪農、森林、牛舎など全体を見ると自然美術館と言われるほど調和のとれた美しい町です。

八雲の開拓は明治11年尾張徳川の家臣たちが集団移住してきたことに始まり、開墾の苦労や発展の歴史が刻まれています。

こうした、自然の美しさと開拓の歴史をまとめた「八雲町映えマップ図」は先輩が残してくれた自慢の作品です。

後輩の私たちも今後、さらに詳しく八雲町を調査しまとめて色々な方々にPRしていきます。

2030年に新幹線が開通する予定となっており、多くの方々が八雲町を訪れることでしょう。その時までには、八雲町を知り尽くした「八雲町なんでも図鑑」なんて完成できればと思っています。

連絡先

代表者名：荒瀬 勝彦さん / 設立： 年 / 会員： 名

住所：北海道二海郡八雲町住初町88

電話番号：0137 - 63 - 2105

F A X：0137 - 63 - 2106

E-mail：yakumo-z0@hokkaido-c.ed.jp

U R L：https://www.yakumo.hokkaido-c.ed.jp/